

とねの絆

第 24 号
古河市第 13 地区
発行
令和 7 年 10 月 31 日
とねの絆
広報委員会



第 13 地区コミュニティ

地区長 鎌仲 英俊

皆さん、夏の暑さは乗り切れたでしょうか。涼しくなるのも遅れそうです。5月に釈迦小学校の運動会を見ました。子供たちの元気な姿は見ていて楽しくなります。少子化の流れで古河市の多くの小学校も児童数が減少傾向だそうです。大切な子供たちを地域でもサポートしていきたいと思えます。そのために行政区・町内会活動を通してふれ合う行事を増やしていきたいでしょう。

昨年からのお米価格の高騰は今年も続いています。農家の方にも聞くと今までは安すぎた、でも高くなると消費者の米離れも

心配と話されていました。今秋のお米が豊作になり農家の収入が増えて、米価格がそこそこで収まってくれたらいいと考えています。食品等の値上げがずっと続いています。この秋も調味料、冷凍食品、アイスクリーム等値上げです。工夫して節約していきたいでしょう。

年初に「今年は暑くないことを願う」と書きましたが、6月後半から猛暑。雨がなかなか降らず畑もカラカラで野菜が傷んだり枯れてしまったりです。猛暑でも古河のお米は大丈夫なようです。温暖化で世界的に天候が大きく変化してきており、

令和 7 年度 第 13 地区コミュニティ役員

地区コミュニティ役員

地区長	鎌中 英俊（砂井新田）	理事	佐藤 勝（砂井新田）
副会長	吉沼 明夫（高野）	杉枝 幸夫（上新井）	
	飯田 明（前林）	山中 郷司（内水海）	
会計	水町 利郎（北新町）	渡辺 博（内水海）	
書記	高塚 雅之（上砂井）	羽部 正男（町水海）	
	羽部 正男（町水海）	知久 宇一（前林）	
監査	桜井 一夫（内水海）	船橋 裕（高野）	
	宇都木康男（前林）	齊藤 宏（北新町）	
協活推進員	飯田 明（前林）		

コミュニティ委員

◎ 委員長 ○ 副委員長

行政区	広報委員会	交通委員会	防災委員会
砂井新田	枝 和夫	佐藤 勝	鎌仲 英俊
上砂井	杉枝 幸夫	高塚 雅之	高塚 誠
内水海	金沢 信義	市村 昭夫	山中 郷司
町水海	吉田 富夫	落合 和夫	宮本 和幸
	◎ 能城 忠雄		
前林	知久 宇一	鈴木 善司	◎ 知久 貴
			宇都木康男
高野	○ 塩田 清七	船橋 裕	吉沼 明夫
	羽部 寿		
北新町	水町 利郎	◎ 稲葉 信也	柳田 誠
学校	大歳 英治	教頭	
	山中 宏	チーム水海小会長	



私は昨年度まで、渋谷区代々木にあり、国立オリンピック記念青少年総合センターに勤務し、青少年体験活動を提供

水海小学校校長 梁河 昌彦
今年度、水海小学校に赴任いたしました。水海小学校は母校であり、十数年程前には、保護者として水海小学校に関わっておりました。児童、保護者、そして校長としての水海小学校に、関わることができ、大変幸せに感じております。

子どもたちに体験活動を

水海小学校校長 梁河 昌彦
今年度、水海小学校に赴任いたしました。水海小学校は母校であり、十数年程前には、保護者として水海小学校に関わっておりました。児童、保護者、そして校長としての水海小学校に、関わることができ、大変幸せに感じております。

日本も毎年猛暑になってくる可能性があります。皆さん、体調管理・熱中症対策を毎年気をつけましょう。特に高齢者や子供さんたちには周りも気を付けて上げてください。自分も畑仕事中に熱中症になりかけて焦りました。また、場所によっては豪雨、鹿児島県や秋田県などでは線状降水帯による大雨・水害が発生しました。「今までに経験のない豪雨」ということもよくテレビで聞きました。天候が昔と変わって来ている。別件ですが、うちの行政区で7月夏祭りの前日に事件がありました。エアコンの室外機4台が夜中に盗難に遭いました。扇風機だけで、暑い暑い「夏祭り」となりました。夜間、人のいない集会所は狙いやすいそうです。金属価格が高い中、銅線や金属製品の盗難が全国的にも増えているそうです。世知辛い世の中ですが、防犯を心がけていきましょう。

水害対応総合訓練

町水海行政区 能城 忠雄
6月29日、ゴッーふれあいスポーツセンターで水害対応総合訓練が行われました。実際の避難場所としてセンターが使われるので、センター近くの第16行政区（昨年度は第15行政区）の方々が運営に当たっており、災害対応における住民意識の向上もねらいであるとのことでした。その他にも、防災スマホ講座や土のう・ロープワーク体験、車中泊・救急車両展示など様々なブースが設置され防災に関する体験ができました。



防災車両

交通安全指導

交通安全委員長 稲葉 信也
春の交通安全立哨を実施しました。立哨中は特に危険な場面もなく、日頃から地域の皆様が安全運転を心がけていることが改めて実感できました。しかし中には一時停止が不完全であったり、交差点の中心を越えて右折する車両も見受けられました。この活動を通じて、地域の皆様に少しでも交通安全の意識を持っていただけたら幸いです。

- 春の交通安全運動
4月9日～4月15日
※立哨4月9日・10日
- 夏の交通安全運動
7月15日～7月24日
※立哨7月16日・17日
- 秋の交通安全運動
9月21日～9月30日
※立哨9月24日・25日
- 年末の交通安全運動
12月1日～12月15日
※立哨12月3日・4日



釈迦西交差点

高野行政区



水海小学校入口交差点



町水海交差



前林交差点



砂井新田交差点

水海小スポーツ フェスティバル

「心に残るスポーツ
フェスティバル」

チーム水海小保健委員長

渡辺 亜希

当日曇り空でしたが心配していた雨も降ることなくスポーツフェスティバルが開催されました。徒競走や団体競技、チーム水海小による綱引きでは、子どもたちや観客席からも応援している声が響いて大いに盛り上がりしました。

また、ダンスでは、練習した成果を堂々と披露する姿には感動するものがありました。子どもたちもそれぞれ、自信や達成感を得られたのではないかと思います。私達保護者も子どもたちの成長を感じ、ここに残るスポーツフェスティバルになりました。これも先生方の日頃からの素

釈迦小運動会

「感動の運動会」

こまどり子供会会長 高塚 淑子



紅白対抗玉入

5月24日に運動会が開催されました。徒競走、ダンスなど子どもたちが何度も練習を重ねた成果を出せた良い運動会になったと思います。高学年の生徒たちはそれぞれの仕事をがんばっていました。後半では、全学年で行われた縦割りレーや全校玉入れが行われました。みんなの気持ちを一つにして競技する姿に感動しました。保護者としてもとても楽しい運動会でした。来年の運動会が今から楽しみです。

晴らしいご指導のおかげと感謝しています。来年も楽しみにしています。

「水海小スポーツ
フェスティバルの思い出」

6年 宇都木 菜央



親子競技

音が体中に響き、周りの人にも聞こえてしまうのではないのかと思うほどの大きな声で、旗を振るって決めた自分におこった。でも、始まった。「やあ！ー！」始まる前のきんちようはどこにいったのだろうと思うぐらい楽しかった。そして、終わった。「やあ！ー！！」退場の時に、あの時、旗を振るって決めた自分に、心の中で、

「運動会」

6年 エンティエンザ・アヤナ 私は5月24日に運動会をやりました。最初はいろいろなドキドキしたけれどだんだん緊張しなくなり、最後までがをせず運動会をやりました。

一番ドキドキした種目は徒競走です。最初は緊張して走れないかと思いました。自分の番になり、緊張した中で頑張って走り、一位になりました。一位を取れて良かったです。もう一つ緊張した種目があります。縦割り班りレーです。私の番になり、まちがえてバトンを落としてしまいました。それでもあきらめずに一生懸命はしりました。



砂井新田子供会



上砂井子供会

縦割り班りレー

「ありがとう。」と伝えた。

「水海小スポーツ
フェスティバルの思い出」

1年 やまなか りお

ぼくのおもいでは、かけっこです。どうしてかというところ、いじめになれなかったけれど、さいごまでいっしょうけんめいにはしれたからです。



大玉転がし

祭りだ！ワッショイ

前林行政区 知久 宇一

夏の風物詩「前林香取神社境内に建立の八坂神社「夏祭り」7月6日（日）宮出、13日（日）宮入、子供神輿も各町内会を練り歩きました。近年は、コロナ下で子供神輿も数年の中断がありました。関係者の熱意が実を結び令和5年度から復活、元気な「ワッショイ・ワッショイ」の音がこだまし、地域が一気に盛り上がりしました！

しかしながら、ここにも少子化にて参加者（従来担ぎ手は原則小中学生）が少なく、存続には保護者の強力な支援等が不可欠な状況です。一方で、未来を担う就学前のちびっ子も多数参加し、微笑ましい景色に胸の高鳴りを感じます。

余談になりますが、ニコニコ笑顔のちびっ子が持ち回る賽銭箱へと財布のひもが緩んでしまいませんか？もちろん、皆様から頂戴したお賽銭・お菓子・ジュース類は子供達へ分配されるほか、提灯等の修繕のため、毎年計画的に現金積み立てをしているそうです。



子供神輿

祭りの輪・高野の和

高野お囃子会代表 落合 隆之

8月23日・24日に今年も地蔵尊祭りが開催されました。奇祭と言われるローソクの炎に包まれたお地蔵様の前には沢山の人が集まっています。やぐらの上からは賑やかなお囃子と子供達の歌や笛、太鼓の音が響き渡り、それに合わせてやぐらの周りは踊りの輪が広がっています。大盛況の中、皆さんから奉納された花火の打ち上げもあり、華やかに祭りが繰り広げられていくのです。

この祭りは区長さんを先頭にすべての役員さんにより運営され、子供達も参加の高野の一大行事となっています。この積み重ねが連帯感を高め、良い地域づくりに繋がっていくのではと思います。高野の地蔵尊祭りがずっと続くように願っています。



地蔵尊祭り

水海小 未来プロジェクト①

水海小未来プロジェクトが始動して3年目になります。学習支援ボランティア、行事支援ボランティア、安全支援ボランティア、環境支援ボランティアの皆さんによってプロジェクトが進められています。7月26日、午前6時から水海

小学校の環境ボランティアが13地区役員の方々で行われました。校庭、校舎周りの雑草取り、除草剤散布が炎天下で行われました。



環境ボランティア

水海小 未来プロジェクト②

8月6日・7日・8日の3日間、夏休み子供学習教室が開かれました。6日は、学習とじゃんけん大会、7日は学習とビンゴ大会、8日はマイスターをお招きして、オリジナル表札作りを行いました。



学習教室

編集後記

昨年話題になったドキュメンタリー映画「小学校」それは小さな世界「では世界が真似をしたい日本人の集団性の強さや協調性の高さが秘密が描かれていて、世界では上映が拡大されています。小学校を軸に地域のまとまりを大切にしようとする「水海小未来プロジェクト」のねらいとすると、そこが同じです。今後とも13地区の皆さんの絆づくりのよう子をお伝えできればと思います。13地区コミュニティ広報委員長 町水海行政区 能城 忠雄